

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成27年10月7日(水) 午後6時45分 開議

場 所 生涯学習センター 一般研修室

## 会 議 日 程

- 日程第1** 会議録署名委員の指名について  
**日程第2** 会期について  
**日程第3** 教育長報告  
**日程第4** 報告第10号 専決事項の報告について  
**日程第5** 選挙第1号 宇治市教育委員会委員長の選挙について  
**日程第6** 選挙第2号 宇治市教育委員会委員長職務代理者の指定について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(教育委員)

委 員 長	西 野 正 博
委員長職務代理者	金 丸 公 一
委 員	中 筋 斉 子
委員(教育長)	石 田 肇

(出席職員職氏名)

部 長	中 村 俊 二	副 部 長	畑 下 茂 生
参事(兼生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤 原 千 鶴	教育支援センター長	瀬 野 克 幸
教育総務課長	河 田 政 章	学校教育課長	上 道 貴 志
一貫教育課長	金 久 洋	教育支援課長	富 治 林 順 哉
学校教育課副課長	井 上 宜 久	一貫教育課副課長	市 橋 公 也
教育支援課主幹	二 木 明 美	一貫教育課総括指導主事	辻 弘 一

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	上 田 ひとみ	教育総務課主任	佐 々 木 悠
-------------	---------	---------	---------

## 開 会 (午後6時45分)

○**開会宣言** 委員長が10月教育委員会定例会の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、金丸委員を指名する。

○**日程第2** 会期について

委員長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○**日程第3** 教育長報告

- (1) 平成27年9月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について(平成27年10月2日)
- (3) 平成28年度市立幼稚園園児募集入園願書受付状況について
- (4) 平成27年度「宇治市教育の日」及び「宇治市教育月間」に係る行事等について
- (5) 「要望書」等について
- (6) 宇治市教育委員会後援事業について

以上6件を報告する。

---

[説 明]

(1) 平成27年9月市議会定例会について

[一般質問] 9月25日・28日・29日・30日 質問議員…教育委員会関係13名

①鳥居 進 議員

○地域課題について

- ・公民館の利用について

②服部 正 議員

○教育問題について

- ・いじめ防止の取組について

③今川 美也 議員

○中学校における昼食について

- ・現時点での問題点について

④稲吉 道夫 議員

○地域課題について

- ・西小倉地域のまちづくりについて
- 児童・生徒数の減少について

⑤水谷 修 議員

○市長の公約について

- ・公約してきたことについて

⑥山崎 恭一 議員

○子どもの貧困について

- ・子どもを貧困から抜け出す支援について

⑦中村 麻伊子 議員

○国のモデル事業について

- ・国のモデル事業を市が実施する際の取組姿勢について
- ・子ども・若者支援地域協議会体制整備事業について

⑧松峯 茂 議員

○市長の政治姿勢について

- ・市長マニフェストの検証について
- 教育・子育てについて

⑨山崎 匡 議員

○不登校について

- ・市立小中学校の不登校の実態について
- ・不登校の対策について

○中学校給食の検討について

- ・昼食提供事業について
- ・中学校給食の検討について

⑩渡辺 俊三 議員

○住民自治による教育委員会制度について

- ・新しい教育委員会制度の原則について
- ・宇治市総合教育会議について
- ・宇治市教育大綱について
- ・市長任命の新教育長について

- 小中一貫校の設置基準について
  - ・宇治黄檗学園の設置基準について
  - ・大規模一貫校の問題点について

⑪久保田 幹彦 議員

- 小中一貫教育について
  - ・小中一貫教育の制度化について
  - ・宇治学について
  - ・A E Tの活用について

⑫堀 明人 議員

- 教育課題について
  - ・笠取小学校の存続について

⑬関谷 智子 議員

- 行財政改革
  - ・公立幼稚園のあり方
- 図書館の充実
  - ・管理方法
  - ・図書を選定、衛生管理
  - ・ビブリオバトル

(2) 文教福祉常任委員会について(平成27年10月2日)

- ①平成28年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について

(3) 平成28年度市立幼稚園園児募集入園願書受付状況について

平成27年10月1日(木)、2日(金)に入園願書の受付を行った結果、4歳児については4園で合計65名の応募があった。その後、1名の応募があり10月5日現在では66名の応募となっている。昨年度については同時期の2日間で77名の応募があったため、今回は12名の減少という状況である。また、5歳児については2名の新規応募があり、現4歳児の進級分が80名であるため、来年度は合計82名となる見込みである。なお、4歳児・5歳児ともに定員に達していないため、平成28年1月29日まで引き続き募集を行う。

平成28年度のクラス数見込みは、4歳児・5歳児とも1クラスずつで、4園で合計8クラスとなる見込みである。

#### (4) 平成27年度「宇治市教育の日」及び「宇治市教育月間」に係る行事等について

本市では、11月の第1土曜日を「宇治市教育の日」、11月を「宇治市教育月間」としており、宇治市立全幼稚園、小・中学校において、学校・家庭・地域とともに教育に係る様々な事業に取り組んでいるところである。

本年度については、「宇治市教育月間」の期間中に多くの学校で、土曜参観や演劇などの鑑賞が実施されるとともに、各学校において特色ある取組が予定されている。

また、今年度は「宇治市教育の日」制定から10年が経過した節目の年を迎えることから、「宇治市教育の日」事業の課題を整理し、イベント的な事業は終了し、ここ数年で定着してきている宇治市立幼稚園、小・中学校における「宇治市教育月間」としての取組を充実させることにより、学校・家庭・地域が連携して、更なる教育の充実と発展を図ることとしている。

#### (5) 「要望書」等について

公益社団法人日本理科教育振興協会会長より「〔平成28年度理科教育環境整備充実のための予算計上について〕のお願い」の提出を受けた。

#### (6) 宇治市教育委員会後援事業について

言語研究所ヒップファミリークラブ主催の「ワークショップ「家族でつくる多言語多文化の環境」」他4件、計5件の事業について後援した。

---

#### [質 疑]

[委 員] 中学校において、10校中4校がパンの販売をしているようだが、他の6校についてはなぜ販売を行っていないのか。また、昼食提供事業の割合が落ち込んでいるなかで、パンの販売ということを積極的に推進はしていないのか。

[事務局] パンの販売を行っている4校については、市教委として斡旋等を行い販売しているわけではなく、各学校と販売業者が提携して行っている。  
市教委としては、弁当を持ってこられない生徒のために、平成23年度より昼食提供事業を開始している。今後も昼食提供事業の拡大・定着に力を注いでいきたいと考えており、パンの販売の推進ということは予定していない。

[委 員] 市立幼稚園の募集の落ち込みが目立っているが、これで募集は終わりののか。

[事務局] 幼稚園児募集については、ホームページや市政だよりに加え、ポスター、パンフレット、市の公式 Facebook、FMうじ等によるPRを強化してきたところであるが、厳しい応募状況となっている。募集については

1月29日まで引き続き募集することとしており、今後も広報活動を強化していきたいと考えている。

[委員] 引き続き募集を行っても、本年度の園児数を下回ることが予測されるわけだが、園児数の減少することによって幼稚園教育に支障はないのか。

[事務局] 幼稚園教育を行うには一定数の集団が必要であるが、市教委としては、幼稚園の教育要領に基づいて、幼児期の特性を踏まえた園児一人一人の発達の課題に則した指導を行うことが大切だと考えている。このことから、幼稚園の先生方としっかり相談しながら対応していきたいと考えている。

[委員] 私立幼稚園の募集状況はどうなっているのか。

[事務局] 私立幼稚園の募集状況については把握していない。

[委員] 「教育研究所」とは「教育支援センター」を指すのか、若しくは「教育研究所」という名称の組織ができていくのか。

[事務局] 市長公約である「教育研究所」については、市教委として検討していく中で、その趣旨に沿って「教育支援センター」として実現したものである。

[委員] 計画訪問等を行い、公立幼稚園のホームページの充実や園内掲示物を見ていく中で、園児募集に対する自助努力は非常に感じられた。しかし、これだけ努力しても、今回の募集状況となっている。事務局としては今後の幼稚園についてどのように考えているのか。

[事務局] これまでの議会答弁等でも、園児確保に向けて最大限の努力をした上で、充足率が概ね50%を下回るようであれば、国の動向や市の子育て支援を考えていく中で、再編を行うこととしている。一方で、公立幼稚園に幼稚園要領に基づく自由遊びを通した後伸び教育などに保護者の期待があることや、3年保育、預かり時間の延長、療育的要素の充実といった要望もあることから、その中で公立幼稚園の再編を実施していくこととし、市教委として様々な検討を行っているところである。

[委員] これだけ充足率が下がってくると、公立幼稚園については市民の感情としても大きな課題となってくると思う。このことについて、教育委員会で意見を言う場というのは設けてもらえるのか。

[事務局] 検討を整理した上で教育委員会でも議論していただきたいと考えている。

[委員] 「宇治市教育の日」、「宇治市教育月間」について、各校での特色ある取組を行っているということであるが、資料にあるものの他にどのような取組を行っているか。

[事務局] 保護者だけでなく地域の方々も対象としたオープンスクールや、笠取地域などでは、地域との共同の取組としてふるさと文化の集いや、子ども達が将来的に大規模校に進学することを踏まえた体験学習などを行っ

ている。また、11月には「宇治市子ども読書の日」もあることから、読書・図書関係の取組が多くなっている。

[委員] 宇治市教育の日は10年の節目ということであるが、節目として特別な取組は考えているのか。

[事務局] 特別なものを考えることよりも、各学校の特色ある取組に注力してほしいということでシフトチェンジしたところである。

[委員] 例年、11月第1土曜日にあるセレモニーもないのか。

[事務局] 今年度以降は行わない予定である。11月には小学校では駅伝大会、中学校では主張大会等の行事がある中で、現場からも学校独自に取組を行っていききたいという要望があったことも経過としてある。

#### ○日程第4 報告第10号 専決事項の報告について

[説明] 本報告は、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定により、9月18日付で専決処分を行った専決第8号「宇治市青少年指導センター運営協議会委員の委嘱又は任命について」に関して、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告するものである。

宇治市青少年指導センター運営協議会委員は、青少年指導センターの円滑かつ効率的な運営を図るため、宇治市青少年指導センター運営協議会設置規則に基づき設置・運営されているものであり、委員の任期は平成27年10月1日から1年間である。

[質疑] なし

[討論] なし

#### ○日程第5 選挙第1号 宇治市教育委員会委員長の選挙について

[説明] 本選挙は、宇治市教育委員会委員長の任期が平成27年10月7日に満了することに伴い、平成27年10月8日から平成28年10月7日までの委員長を新たに選任するため、平成27年4月1日改正前の地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第1項の規定により、委員長の選挙を行うものである。なお、選挙の方法は宇治市教育委員会通則第5条第1項の規定に基づき、投票により行うこととする。

投票の結果、西野委員が3票、白票が1票であり、委員長として西野委員

が再任された。

○**日程第6** 選挙第2号 宇治市教育委員会委員長職務代理者の指定について

[説 明] 本選挙は、平成27年4月1日改正前の地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第4項の規定により、平成27年10月8日から平成28年10月7日までの宇治市教育委員会委員長職務代理者を新たに指定するものである。委員長職務代理者については、宇治市教育委員会通則第6条第2項の規定により、委員長選挙の都度、委員長の選挙に準じ選挙により指定することとなっている。

投票の結果、金丸委員が3票、白票が1票であり、委員長より委員長職務代理者として金丸委員が指定された。

○**閉会宣言** 委員長が10月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

**閉 会** (午後7時30分)